

1学期を振り返って ～放送での終業式、成長とお願い～

山鹿市でのコロナの集団感染を受けて、急遽夏休みが前倒しとなり、8月1日から子どもたちにとっては23日間の長期休みとなりました。1学期は52日間、入学式後の1週間でコロナ感染防止のための臨時休業で、再開したのは5月25日からで、例年にないかなり特殊な年となっています。再開後は教育計画に沿って進めていき、どの学年も国語・算数の学習内容はほぼ1学期の分まで終わることができ他教科も順調です。下に1学期の放送での終業式で私が話した内容（子どもたちの成長と夏休み中の二つのお願い）を掲載します。



地区別担当のあいさつ運動

【子どもたちの成長】

- どの学年、学級も先生とともに、集中して授業が進んでいるのをよく見ました。特に今年は三岳スタンダードを守り、授業を受ける約束・態度が伸びたと思います。
 - 学習のめあてやまとめをノートによく書くようになりました。書くことで1時間毎の学習がしっかり身に付いていったのではないかと思います。
 - 生活面でもみなさんのやさしい気持ちが見えました。高学年の人たちが1年生にやさしく教えたり遊んだりしてくれて、1年生も学校に来るのがうれしかったらと思います。また友だちのことを考えた言葉かけや行動をする人たちが増えてきました。掃除や朝のボランティアでもよく頑張っている人を多く見ました。三岳小全体がだんだんと温かい気持ちに包まれてきていると思います。
 - 6年生は学校のリーダーとして登校班、委員会、クラブ活動など学校全体を動かしていくことにも力を発揮しています。そして5年生も学校全体に関わるお手伝いをしてきています。
- ※これからもっと頑張ってもらいたいこともあります。そのことについては、先生たちで夏休みの間に話し合いをもって2学期の始業式に示していきます。

【夏休み中の二つのお願い】

- 一つめは、**新型コロナウイルス**のことです。これまでのように手洗い、うがい、マスク着用、キープディスタンスをこれからも守って感染しないようにしてください。そして用事がないときは外に出ないようにしてください。いつ感染するかはわかりませんので、夏休み中も一人一人が気をつけて過ごしてください。そして、もしも新型コロナウイルスに感染した人やその人の家族、子どもたちがわかって、感染した人を差別したり、傷つけてしまうような言葉を言ったりしないでください。誰でも望んで感染したわけではありません。感染した人に対しては、励まし、助け合いながら早く良くなるような言葉をかけることが大切だと思います。
- 二つめは、**交通事故**です。急な飛び出し、自転車のヘルメットのゆるい締め方、2人乗りなどの危ない運転は絶対にしてはいけません。命に関わる大きな事故に繋がりますので交通事故にはくれぐれも気をつけてください。

明日からいよいよ長い夏休みです。校長先生からのお願いや三岳小の生活のきまりなどを守って楽しい夏休みを過ごしてください。そして8月24日（月）にみんな元気な姿で2学期を迎えましょう。

夏休み中の新型コロナウイルス感染防止 ～児童、保護者への周知事項～



山鹿市の全小中学校の児童生徒、保護者に向けて夏季休業中の周知事項があります。子どもたちには、学校で指導しますが、保護者の皆様には次の点について周知をお願いします。

- 1 **朝晩の子どもたちの体温測定と健康観察をする。**
引き続きお願いします。
- 2 **新型コロナウイルス感染症に関する人権問題について指導をする。**
新型コロナウイルス感染者及びその家族、子どもたちに対する誹謗中傷等、卑劣な行為は行わない。励まし、支え、助け合う気持ちで早い回復を願いましょう。
- 3 **児童生徒及び家族がPCR検査を受けた場合は、速やかに学校へ連絡する。**
その後の対応を学校や市で考えていきます。必ず連絡をお願いします。